

平成 24 年 8 月 19 日  
復興庁

## 住民意向調査の実施概要

### 1. 目的・趣旨

- ・避難期間中の生活環境の改善、避難指示解除を見据えた帰還に向けた諸施策の実施、さらには長期避難者に対する支援等の具体化を進めるための基礎資料として、避難されている住民の今後の生活再建に向けた意向等を把握するために実施。
- ・避難区域等から避難されている住民を対象に、
  - ① 避難生活で改善を求める事項
  - ② 避難期間中の生活環境等に関する希望
  - ③ 帰還の希望の有無
  - ④ その判断の前提となる条件などについて、国、県、市町村が共同して調査を実施。

### 2. 調査方法

- ・国、県、市町村の共催により実施。
- ・調査実施の有無、実施時期、調査項目等については、各市町村の実情を踏まえ、国、県、市町村で協議しつつ、個別に調整。
- ・調査票の送付・回収・集計等の事務は、基本的に国が実施。
- ・自治体の状況や希望に応じ、複数回の実施も想定。(特に、町外コミュニティをはじめ長期避難者を支援するための具体的な施策の実施に当たっては、避難者の生活実態や今後の希望をさらに詳細に把握することが必要)

### 3. 調査項目

- ・現在の避難先での状況、将来の帰還の意思等の共通調査項目を設定した上で、各自治体が置かれている状況に応じ、個別に調査項目を付加し、各自治体ごとの調査票を作成。
- ・詳細は別紙参照。

### 4. 調査スケジュール（調整中含む）

- |      |                   |
|------|-------------------|
| 8月   | 葛尾村（8/17 調査票発送済）  |
| 9月～  | 大熊町（9月上旬に調査票発送予定） |
| 10月～ | 檜葉町、富岡町           |
| 11月～ | 双葉町、浪江町           |
- ・調査票発送から2週間程度で回収。
  - ・集計・分析作業は市町村の意向を踏まえつつ国で実施。調査結果については、国・県・市町村と協議した上で公表。

長期避難が必要となる自治体における調査項目(例)

<将来の意向>

(帰還を希望する人)

- 今後の居住地、居住形態の希望
- 「町外コミュニティ」への居住意思の有無
- 「町外コミュニティ」において望む行政サービス、施設等

(帰還を希望しない人)

- 移転先での支援の要望

共通調査項目

<現在の状況>

- 避難先の居住形態
- 世帯の分散避難の状況
- 現在の雇用の状況
- 避難生活で困っていること(医療、介護・福祉、教育等)

<将来の意向>

- 帰還の有無

(帰還を希望する人)

- 帰還時期
- 帰還の条件
- 避難期間中の希望居住地
- 避難期間中の希望居住形態

(帰還を希望しない人)

- 帰還を希望しない理由

帰還を進めている自治体に対する調査項目(例)

<将来の意向>

(帰還を希望する人)

- 帰還に向けて優先的に取り組むべき事項
- 帰還後の就労希望、生活設計に関する事項
- 帰還後に行政に求める事項